



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2024～2025 年度 地区運営方針

未来を見据えて変化しよう～多様性を力に～



会長: 大作 貴洋 幹事: 鈴木 千代子



facebook

第2806回例会 2025年4月3日

通常例会(さいしん例会場) 12:30 点鐘

点鐘

君が代・ロータリーソング

四つのテスト唱和

お客様紹介

大作会長

奉仕の理想

栗原会員

春日部ロータリークラブ会長 鈴木 友里恵様

春日部ロータリークラブ幹事 齋藤 芳尚様

すぎと居場所づくり応援隊代表 寺田 竹雄様

4 月結婚祝

鈴木千代子(3日) 落合喜彦(4日)

宮田雄一(7日) 細井勝保(28日)

4 月誕生祝

郡嶋政司(1日) 折原正昭(13日)

大作貴洋(14日)

お客様挨拶

本日は例会の貴重なお時間をいただきありがとうございます。私共は2019年5月に設立し6年が経ちます。子どもたちの支援と孤立させない居場所づくりを目的に、2カ月に1度、定期的に食品などの配布を中心に活動しております。行政や社会福祉協議会との連携で、地元での食品ロス低減と地産地消の促進も目指しています。

ロータリークラブの皆様には、昨年のクリスマスで3度



の支援して頂きました。皆様方の寄付金でローストチキンやお菓子の詰め合わせを子どもたちに贈ることができました。感謝申し上げます。

中野親睦委員長



寺田 竹雄様



会長の時間

本日も皆様のご出席ありがとうございます。4月に入りまして、多くの若者が新生活のスタートを切ることになりますが、私の息子も3月に無事大学を卒業し、4月から熊本市内にある懷石料理屋に就職することになりました。このお店は、一般の企業にお勤めであった娘さん夫婦が後を継いでいます。転機が訪れたのは、2016年の熊本地震でした。両親が守ってきたお店を継ごうと決心したそうです。

始めはご両親も、軽い気持ちで継いでほしくないと、すぐには認めなかったそうですが、老舗の日本料理店「なだ万」で修行をして、現在は娘さんのご主人が社長を務めています。

企業につとめた経験がある方なので、様々な取り組みをしています。SDGsの導入や、定期的にスタッフが集まりテーマをもって経営について話し合ったり、英語を学んだり、研修に参加したりと様々です。飲食店しか経験のない我々と違って、企業が飲食店を経営するとこんな感じなのかなと思いました。私の息子も、先の事を考えて行動するタイプなので、良い所に就職できたかと安心しております。本日は、どうぞ宜しくお願い致します。

幹事報告

■ 4/20開催のカラオケ歌謡祭について、中川会員より約100の参加者の報告がありました。中川会員は、仕事で八潮の陥没事故現場に行っており、例会に出席出来ず申し訳ありません、急ぎで、プログラムの調整と印刷を行っておりますのでご了承くださいと連絡が来ております。

大作会長



鈴木幹事



例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉縣信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉縣信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

お客様挨拶

鈴木 友里恵様

私は、春日部 RC 第 60 代会長を務めます鈴木友里恵と申します。この度は、春日部 RC 創立 60 周年記念式典と祝賀会のご出席のお願いに参りました。当クラブは、昭和 39 年 11 月 6 日の創立から 60 周年を迎えます。つきましては、2025 年 5 月 10 日(土)15:30 点鐘、パレスホテル大宮において記念式典を開催致しますのでご案内申し上げます。ご多用のことと存じますが、是非とも皆様のご参加お待ちしております。



お客様挨拶

齋藤 芳尚様

常日頃より、大作会長をはじめ、鈴木幹事、関口 PG、杉戸 RC 会員の皆様におかれましては、春日部 RC の活動にご理解とご協力をいただいておりますことこの場をお借りしてお礼を申し上げます。

今まで、周年事業の登録は全員登録という慣習がございましたが、この 60 周年を機に見直そうということになり、参加者のみ登録料を頂くことに致しました。しかしながら、多くの皆様に参加をして頂きたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

雑誌紹介

郡嶋会員

■ P.5 RI 指定記事 RI 会長メッセージ

カナダの RC の活動で、ホームレスや食料不安に直面している人々に暖かい食事を提供する、「スープ小屋」プログラムでは、一晩に 130 人に栄養のある食事が提供され、利用者は地域とのつながりと思いやりを感じています。このニュースを見て、自分のクラブの活動に取り入れたいと考えたパストガバナーのアルナ・クシクさんはクラブの仲間と協力し、新しいその施設のために調理用のストーブや鍋、フライパンを購入。その後すぐスープ・シャックのチームと会合、約 2000 ドルの支援と、会員は、準備と給仕のボランティアを行いました。



これは、会員が地域社会のニーズに取り組み、会員の積極的参加を促し、目に見えるインパクトを生むためにどのように結束できるかを示しています。奉仕の機会を見つけ、リソースを集めることで、ニーズのある人々を支援するだけではなく、会

員同士や地域社会との絆を深めることができますと言っています。

新たなニーズを特定する

地域社会の抱える課題が変わりゆくことを意識し、クラブが地域の団体と協力することで、最大の効果をもたらせる分野を特定させる。

リソースを迅速に集める

機会を見つけ、迅速に行動する。クラブ会員が持つスキルやネットワークを生かし、資金面や人材まで、あらゆる情報を集める。

協力を促進する

会員が率先して取り組み、周囲の協力を取り付ける。会員がリーダーシップと能力を発揮することで、積極的な参加が促され、成功へとつながる。

継続的に支援

プロジェクトを立ち上げるだけではなく、継続的に支援しましょう。

■ P.7 月間特集記事 特集 環境

「目指せ！防災の TKB48」TKB とは、災害が発生したらトイレ、キッチン、ベッドを避難場所に 48 時間以内に整備することを目指した取り組みです。

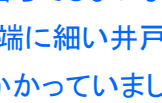


3 月末にミャンマーで地震が発生しました。ミャンマーと比較すると、日本は災害発生後の対応力は優れていると思うが、先端的防災システムを備えたイタリアと比較すると、かなり遅れていると言わざるを得ないことが本特集の内容です。

イタリアに学ぶ、防災術

地震、津波、水害……。自然災害の多いイタリアで、先端的防災システムはどのように発展・構築されたのでしょうか。災害から学んだイタリアと、なかなか防災構築が進まない日本。イタリアにあって日本にないものとは？

過去の失敗から学び、防災システムを構築したイタリア

1908年	メッシーナ地震	大地震の後の津波で約10万人が死亡。その後もいくつもの地震や津波が発生。	
1980年	イルピニア地震	約3,000人が死亡、約1万人が負傷。大規模な支援があったにもかかわらず、十分な調整が行われなかったため、被害が拡大。	
1981年	ヴェルミチーノの悲劇	6歳の少年が井戸に落ち、救助に失敗。「一人の犠牲者も出さない」方針へ	
1992年	イタリア市民保護庁設立	国が災害対応を一元化。	

イタリア市民保護庁 人間の生命と健康、インフラ、国の歴史遺産、住居、動物、環境を自然災害から保護する

■ ヴェルミチーノの悲劇

1981年イタリアで男の子が井戸に落ちてしまいました。直径28cm 深さ80mという極端に細い井戸で、最初は深さ36mのところまで引っかかっていた。「細い小人のようなオジサンを井戸に入れて子供を助ける」という方法で救出を試みましたが、彼は子供を持ちきれず、さらに奥へ落としてしまう。その後救出できず、男の子は井戸の中で亡くなってしまいました。救出劇18時間の国営放送で、イタリア中が悲劇に落ち込んだそうです。

イタリアのボランティア登録制度

イタリアの災害支援者は、被災自治体の行政職員ではなく、民間のボランティア「CIVIL PROTECTION VOLUNTEERS」。日本のように無償支援者という訳ではなく、職能支援者と呼ばれ、職業を生かした支援を実施。約8,000ある自治体に対し、さまざまなボランティア団体が約4,000あり、国民の5%に当たる約300万人が各ボランティア団体に登録し、年に数回訓練(60時間)を受け、災害に備えています。

民間を含めた人的資源を活用

- 職能者を中心の支援チーム
- 有志を募り登録と訓練
- 災害に関連した法による経費負担
- 支援活動への社会的理解と顕彰制度

被災自治体の職員が関わらない仕組み

日本では、被災自治体が支援する義務がありますが、被災自治体の職員も被災者であり、過度の負担がかかります。その結果、避難所のQOL(生活の質)が確保できなくなります。イタリアでは避難所運営が標準化されており、被災を免れた自治体からボランティアが入ってくるため、被災自治体は避難所運営をしません。避難所運営の標準化により、被災者に安定的な支援が提供されます。

- 48時間以内に生活環境を整え、避難者の健康を守る
- 職業を生かしたボランティアが支援を担当
- 避難生活死はあり得ない!

国がボランティア活動をバックアップ

連続30日および年間90日を上限として、災害に関わる緊急事態に対するボランティア活動を被災者が行う場合、雇用者はその職業上の地位と給与を保障しなければなりません。雇用者には、国から当該給与の償還が行われます。自営業者が同様の活動を行う場合、前年の所得に基づき、上限103.3ユーロ(約16,000円)の日当が支給されます。また、納税先として、災害支援を選択することができます。

■ P.11 我慢しなくてもいい非難環境を構築する

日本では大規模災害が発生すると、直接的な被害による「直接死」だけではなく、避難生活の影響で亡くなる「災害関連死」も問題となります。災害関連死とは避難生活の長期化や医療体制の不備、ストレスなどによる健康悪化が原因で亡くなった場合とされています。

この「避難生活死」をなくすためには被災者のQOL(生活の質)の維持ができるよう、快適で安全な非難環境の整備(TKB48)、医療、福祉の支援体制の強化が大きなカギとなります。

■ P.12 能登半島地震に際し熊本県人吉 RC の「ロータリー命のキッチンカー」で石川県の自主避難所などを回って、暖かい食事で命と心と地域をつないだ心温まる記事です。

■ P.13 大阪平野 RC は一般車両が被災地へ入れない状況の中でも、「大阪市は、大阪平野 RC がトレーラートイレを運搬及び供給する際、可能な範囲で車両を緊急または優先車両として通行可能にする支援を行う」大阪市との協定を締結し災害発生時に被災地までトレーラートイレを走らせることを可能にしたという、頼もしい記事です。

■ 蕨 RC が創立60周年記念事業で、携帯トイレ3000個と126個の手袋を蕨市寄贈した記事です。

■ 日本においてもイタリアと同じような防災術が発達してほしかったです当社においてもボランティア休暇があります。が、ボランティア期間は最長1年その間の給与は支給されない。ボランティア休務手当として基準内賃金の25%が支給期間中の賞与は支給されない(見舞金程度は支給あり)

■ P14~17 「ガバナーのロータリー・モメント」

■ P18 6月26日に訪問が予定されている「米山梅吉記念館」に関する記事です。1960年代に地元ロータリアンの有志が米山翁の終焉の地である米山別邸の保存運動を始め本邸の敷地内に記念館を建設。

運営や維持を行う管理団体として1969年に(財)米山記念館が発足。1998年に現在の記念館が落成して、2011年に公益財団法人となり2019年には50周年を迎えました。そして今回、初の大リニューアルがなされました。

■ 中でも一番大きな変化はAIを使った、動く米山翁を製作したことです。体系と顔の骨格がそっくりなひ孫さんに協力いただき、声を収録して音声クローンを生成AIで再現しています。これはYouTubeでも見られますし、P19右上の二次元コードを読み込めばスマホでも見ることができます。



出席・スマイル報告

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
35	20	15	0	(10)	85.71%

鈴木友里恵様： 本日は創立 60 周年のご出席のお願いにきました。皆様のご参加宜しくお願い致します。

齋藤芳尚様： 本日は、例会へ出席させて頂きありがとうございます。本年、当クラブは創立 60 周年を迎えさせていただきます。5/10 に記念式典、祝賀会を開催させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

大作会長： お客様ようこそ。

鈴木幹事： お客様いらっしゃい。雨の中ありがとうございます。

関口会員： 春日部クラブ会長幹事、御苦労様です。60 周年おめでとうございます。

落合(喜)会員： 明日 4 月 4 日で結婚して 61 年と成りました。長男も 4 月 11 日で 60 歳還暦となります。これからも体に充分気を付けて 100 歳までガンバリますので皆さんよろしく願います。スマイルを 6,100 円調乳致します。

郡嶋会員： トランプショック来ました！消費税、減税して、国内景気を良くしてくれないかな～。

渡辺(良)会員： 今日は寒いです。お花見をする気になりません。

田中会員： 雑誌紹介ありがとうございます。

野口(美)会員： 鈴木会長、齋藤幹事ようこそ。よろしくお願いします。

下津谷会員： 鈴木会長、齋藤幹事ようこそ！郡嶋さんいつもながらすばらしい雑誌紹介をありがとうございます。

折原(正)会員： お客様ようこそ。郡嶋会員、雑誌紹介ありがとうございました。

長岡会員： いつやむこの雨。

落合(喜)会員： 今年はどうなっているのだろう、春が目の前に来ている 3 月になって、大風は吹く、雪は降る、雨は降る、もっと早く 1 月 2 月にこうなってくれば良かったのに困った天候ですネ～。

渋谷会員： 春日部ロータリークラブ、鈴木会長、齋藤幹事、すぎと居場所づくり応援隊、寺田様ようこそ。郡嶋様、雑誌紹介ありがとうございます。

渡邊(克)会員： 鈴木会長、齋藤幹事、ようこそお越しくださいました。

細井会員： お客様ようこそ。

真中会員： また、中学時代の同級生が亡くなりました。ここ 1 ヶ月で 2 人目です。今度は私の番かとヒヤヒヤしています。

栗原会員： 春日部 RC 会長、幹事様訪問ありがとうございます。

大作(忠)会員： 4 月に入ってから気温が下がり寒いですね。桜の花もかわいそうです。

宮田会員：折原(弥)会員：真中会員：中野会員

スマイル本日投入額	36, 100円
スマイル累計額	656, 800円
スマイル目標額	*****

ご協力ありがとうございました